

行政事業レビューシート (国土交通省)

予算事業名	建設機械施工における効率化の推進	事業開始年度	平成20年度	作成責任者		
担当部局庁	総合政策局	担当課室	建設施工企画課	課長 渡辺 和弘		
会計区分	一般会計	上位政策	社会資本整備・管理等を効果的に推進する 水害・土砂災害の防止・減災を推進する			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-	関係する計 画、通知等	イノベーション推進大綱、情報化施工推進戦略、 公共工事における新技術活用の促進について			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	社会資本整備の効率的・効果的推進のため、建設機械施工における安全性向上、及び施工の効率化を目的として、新たな技術の導入促進や技術基準類の整備、安全対策の推進を図るとともに、大規模災害発生時における迅速な災害復旧に資する建設機械の調達運用支援など、建設機械施工における効率化を推進する。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	建設施工の合理化に資する情報化施工技術について、試験施工をもとに人材育成や施工管理手法の確立など普及環境の整備を行うとともに、各地方整備局や自治体に対して、新技術や現場における創意工夫事例、災害復旧に資する特殊建設機械等に関する情報を提供し、公共工事等における新技術の活用・施工改善や災害時の建設機械等の迅速な調達を支援する。なお、施策推進にあたっては、学識経験者等から構成される推進会議等を設置し、産学官連携による検討を行う。					
実施状況	①情報化施工の試験施工工事件数:37件(平成20年度)→146件(平成21年度) ②直轄工事現場における創意工夫事例:122件(平成20年度)→219件(平成21年度) ③災害復旧に資する特殊建設機械の情報提供については、建設機械調達支援サイトのWebシステムを構築(平成21年度)。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	-	26	50	9	0
	執行額	-	18	39		
	執行率	-	69%	78%		
	総事業費(執行ベース)	-	-	-		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	・業務を委託するにあたっては、業務の主たる部分に係る再委託は禁止されているところであるが、主たる部分以外の再委託については、軽微なもの(印刷、製本、計算処理、参考書籍・文献購入、消耗品購入等)を除き、再委託承諾申請書を提出させ、支出先・用途を把握している。 ・印刷・製本費、試験費、旅費交通費等については、委託業務の中間時や完了時の協議打合せを通じて用途を把握している。				
	見直しの余地	【入札契約方式】 <平成21年度の状況> ・入札契約にあたっては、企画競争方式などの導入により、競争性の向上に努めているものの、一者応札の割合が高い状況。 <平成22年度及び平成23年度の取り組み> ・企画競争の参加条件をより緩和するよう見直すとともに、一般競争方式の採用も検討することが必要。				
予算監視の 所見率化	【抜本的改善】 試験施工等を通じたデータ収集、検証・分析の外注は真に必要なものに限定して、競争性・透明性の高い調達方法で実施すべき。また、人材育成や施工管理手法の確立などは、民間でも実施できるものもあり、国が行う必要性や役割を踏まえて、見直しを図るべき。					
補記	予算科目	21年度予算額		21年度決算見込額		
	126 水害・土砂災害対策費 95 水害・土砂災害の防止・減災の推進に必要な経費 95016-2129-06 諸謝金 95016-2122-08 職員旅費 95016-2122-08 委員等旅費 95016-2123-09 水害・土砂災害対策調査費 281 社会資本整備・管理効率化推進費 95 社会資本整備・管理等の効率的な推進に必要な経費 95016-2129-06 諸謝金 95016-2122-08 職員旅費 95016-2122-08 委員等旅費 95016-2123-09 社会資本整備・管理効率化推進調査費	0.4百万円 0.3百万円 0.2百万円 9百万円		- 0.2百万円 - 8百万円 0.3百万円 0.1百万円 0.1百万円 31百万円		

国土交通省
39百万円

諸謝金0.3百万円 職員旅費0.3百万円
委員等旅費0.1百万円

建設機械施工における安全性向上及び施工の効率化を目的として、新たな技術の導入促進や安全対策の推進を図るとともに、大規模災害発生時における迅速な災害復旧に資する建設機械の調達運用支援等を実施

【企画競争入札】

A.(社)日本建設機械化協会
29百万円

ICT活用技術普及促進のための環境整備と試験施工支援を行うための検討等を実施

【企画競争、一般競争入札】

B.民間企業(3社)
10百万円

大規模災害時の復旧作業に有用な建設機械や機材の調達に資する情報を共有するためのWebシステムの設計等を実施

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

A.(社)日本建設機械化協会			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	業務担当者人件費	29			
その他	旅費、委員会等経費、HP運営費等	1			
計		29	計		0
B.株式会社インターネットイニシアティブ			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	業務担当者人件費	8			
その他	旅費・印刷製本費等	1			
計		8	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。使途と費目の
 双方で実情が分かるように
 記載)

【別紙】

B.民間企業		
1	(株)インターネットイニシアティブ	8.4百万円
2	(有)アーバンエコリサーチ	1.4百万円
3	フロストインターナショナルコーポレーション(株)	0.1百万円
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		